熱風発生機オプション

クリーンフィルター

PHF0075　PHF0100
PHF0125　PHF0150

取扱説明書

お買いあげいただき、ありがとうございます。

お使いになる前に、この「取扱説明書」をお読みください。お読みになった後は、後日お役に立つ事もありますので、必ず保管してください。

B1-2041-02

本機を安全にご使用いただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
警告	この表示の欄は、「使用者が死亡または負傷する危険の状態が生じることが想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	内容
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

●最高使用温度（200℃）以上で使用しない。

火災・故障の原因になります。

●分解・改造しない。

火災・故障の原因になります。

●爆発性、可燃性ガス雰囲気中では使用しない。

火災・爆発事故・故障の原因になります。

●本体に水をかけない。

故障の原因になります。

●使用中は絶対に蓋を開けない。

火傷の恐れがあります。

⚠注意

●定格風量以下で使用する。

定格風量以上で使用すると性能を発揮できません。またフィルターの破損の原因になります。

●最終圧力損失以下で使用する。

最終圧力損失以上で使用すると性能を発揮できません。またフィルターの破損の原因になります。

●腐食性ガス及び粉塵の多い雰囲気中では使用しない。

故障の原因になります。

●粉塵の多い空気を吸入させない。

フィルターの早期寿命の原因になります。

●上に乗らない。

クリーンフィルターに足をかけたり、上に乗らないでください。故障・事故・怪我の原因になります。

●流入・流出の向きを守って使用する。

本装置接続管横にシール貼付してあるIN・OUTに従って使用してください。流入·流出が逆は使用できません。正しく使用しないと性能を発揮できません。

●内部は素手で触らない。

クリーンフィルター内を素手で触ると指紋や皮脂が原因で、高温時にさびが発生する恐れがあります。フィルター交換時・清掃時は手袋を着用してください。清掃にはアルコールを使用（有機溶剤・シンナー・ベンジン・水・洗剤などは使用不可）し、フィルター濾材には触らない様にしてください。また、フィルターの清掃はできません。

●使用温度範囲を守る。

クリーンフィルター内を流れるエアーの最高温度(200℃)を守ってご使用ください。これより高温または低温(0℃以下)のエアーを流すと、故障の原因になります。

●熱風発生機に接続する際、熱風発生機の吐出口をふさがない。

熱風発生機からの吐出エアーをふさぐと熱風発生機の故障の原因になります。

●屋外で使用しない。

本機は屋内専用です。風雨の当たる屋外では使用しないでください。故障の原因になります。

●高温部には素手でさわらない。

使用中および使用後は、本装置を素手でさわらないでください。火傷の恐れがあります。

●HEPAフィルターを交換目的以外では外さない。

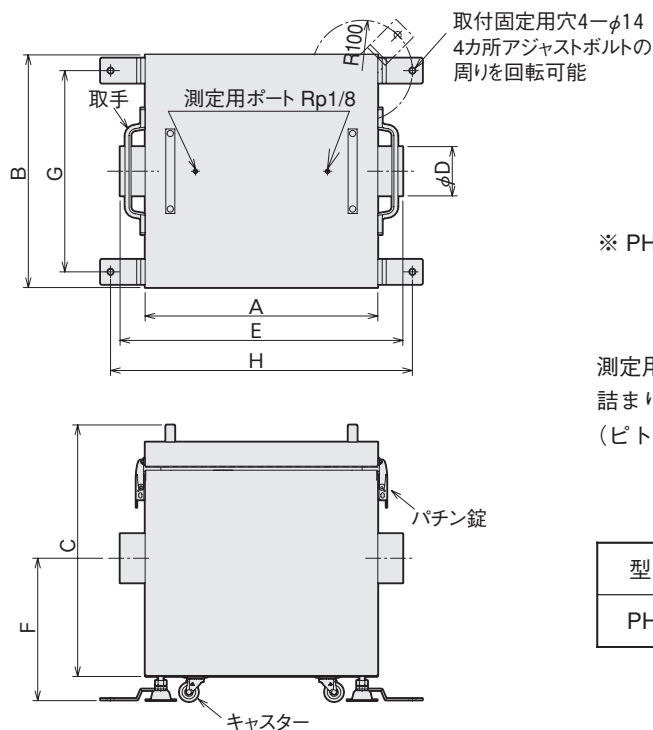
HEPAフィルターを不用意に外してしまうとフィルターパッキンが変形・脱落により再使用出来ない為、フィルターを交換することになります。

●移動は２人以上で行う。

クリーンフィルターの移動は必ず2人以上で行い、パチン錠が4ヶ所確実に締まっていることを確認してから行ってください。怪我の原因になります。

●衝撃を与えない。

高温を経たフィルターは強度が低下する為、移動などの時に衝撃を与えない様にしてください。フィルターが破損する恐れがあります。

主な仕様

※ PHF0075・PHF0100には移動用キャスター及び取手が付きません。

測定用ポートにピトー管を取付け、微差圧計によりフィルターの目詰まりを確認することが出来ます。
（ピトー管及び微差圧計はオプションです。）

型　　番	商品コード	
PHF2000	00951990	微差圧計、ピトー管、接続ホース1 m、微差圧計取付ブラケット、以上の4点セット

型　　番		PHF0075	PHF0100	PHF0125	PHF0150
商品コード		00951910	00951920	00951930	00951940
呼　び　径		ϕ 75	ϕ 100	ϕ 125	ϕ 150
寸　法	A	463		613	
	B	463		613	
	C	500		650	
	ϕ D	73	98	123	148
	E	562		712	
	F（可変）	275～350		395～490	
	G※1	(400)		(550)	
	H※2	(600)		(750)	
使用流体		空　気			
使用温度範囲		0℃～200℃			
最高流量		8.5 m^3/min		27.5 m^3/min	
捕集効率※3		99.97 % at 0.3 μm			
初期圧力損失（定格風量時）		249±20 Pa			
最終圧力損失		498 Pa			
使用環境		屋内専用　0～40℃　湿度R.H.85%以下（但し結露なきこと）			
接ガス部材質		SUS304			
外装材質		SPCC（焼付塗装）			
質　　量		32 kg		69 kg	

※1 ※2：アジャストボルトの周りを回転半径R＝100で回転（可変）させることができます。
※3：フィルター単体での数値です。

参考データ（実測値）

熱風発生機に取り付けた場合の風量損失
（周波数50・60Hzの場合）
ダンパー全開時の風量を測定

型　番	使用機種	風量損失
PHF0075	HAP／HAS2031～2076	13～14 %
PHF0100	HAP／HAS2081・2101	5～6 %
PHF0125	HAP／HAS2151・2201	8～9 %
PHF0150	HAP／HAS2301・2402	6～7 %

取付け方法

設置の際には流入・流出の向きにご注意ください。本装置接続管横に「IN」・「OUT」とシール貼付してあります。

1. アジャストボルトで高さ調整をしてください。

2. 付属の固定金具（パレットに本装置を固定している金具　φ14穴）で4カ所固定してください。(固定ねじは別途お客様にてご用意ください)

⚠注意

フィルター内最高温度は200℃です。配管出口で温度制御した場合などフィルター内温度が使用最高温度200℃を超えないようにしてください。火災・故障の原因なります。

3. 熱源（熱風発生機）からクリーンフィルターまでの配管が終わりましたら、その後の配管をする前にお客様の使用する最高温度で約1時間の空焼きを行うことをお勧めします。空焼きを行わないと、150℃以上で白煙が発生する為、ワークなどに悪影響を及ぼす恐れがあります。お客様の最高使用温度が150℃以下の場合でもお客様の使用する最高温度で約1時間の空焼きを行ってください。

⚠注意

熱風発生機からの吐出エアーをふさぐと火災および熱風発生機の故障の原因になります。

4. 空焼き後に熱風供給元に配管をしてください。

5. 熱風発生機の吐出口先に取り付ける場合は、連結ソケットまたはフレキホースを使い、自在バンドにて固定してください。また、閉回路にならないようにしてください。

メンテナンス

清掃時はきれいな手袋を着用してください。清掃にはアルコールとウエスを使用（有機溶剤・シンナー・ベンジン・水・洗剤などは使用不可）し、フィルター濾材には触らない様にし、アルコールも付けないでください。フィルターの破損の原因になります。また、フィルターの清掃はできません。

⚠注意

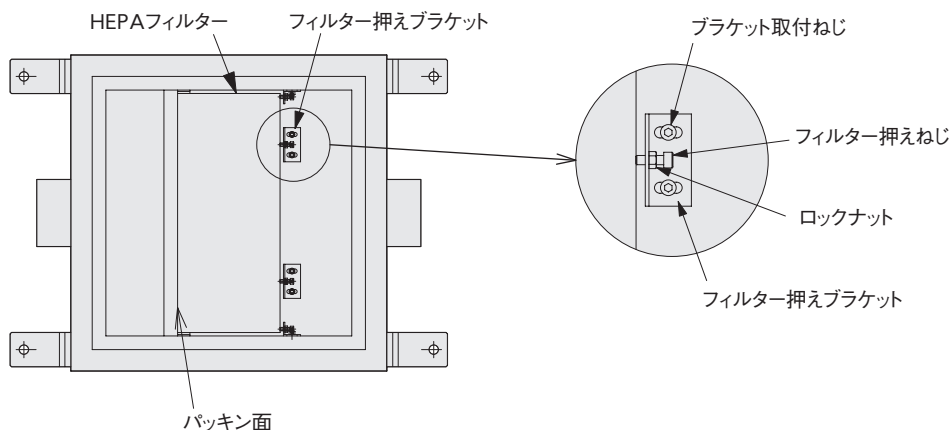
HEPAフィルターは交換目的以外には、清掃時も含めて絶対に取りはずさないでください。1度取りはずしてしまうと、パッキンの変形・脱落により再使用ができません。

フィルターの交換

HEPAフィルターの交換は、最終圧力損失が498Paを超える・捕集効率が低下する・風量が不足する・濾材が破損するなどの問題が発生した場合に行ってください。

＜用意するもの＞

- 新しいHEPAフィルター
- 対辺８㎜スパナ
- アルコール
- 対辺４㎜六角棒レンチ（M5用）
- きれいな手袋
- ウエス（クリーンウエス、無発塵ウエス）

本体型番	交換用フィルター型番
PHF0075、PHF0100	PHF1035
PHF0125、PHF0150	PHF1050

＜交換方法＞

1. パチン錠を４カ所開錠し、蓋を取りはずします。
2. ロックナット及びフィルター押えねじを対辺８㎜スパナ・対辺４㎜六角棒レンチを使い緩めます。（PHF0075/0100は４カ所、PHF0125/0150は７カ所）
3. ブラケット取付ねじを対辺４㎜六角棒レンチを使い緩めます。（PHF0075/0100は８カ所、PHF0125/0150は14カ所）
4. HEPAフィルターを上に引き抜いてください。
5. フィルターボックス内をアルコールとウエスできれいに拭いてください。
6. 新しいHEPAフィルターの周囲の枠を持ち、濾材及び補強ステーを持たない様にして上から差し込んでください。その際にフィルター側面に流れ方向などのマーキングがある面を上（見えるように）にしてください。また、パッキン面を間違えないようにしてください。
7. フィルター押えブラケットをHEPAフィルターに押さえつけてブラケット取付ねじを対辺４㎜六角棒レンチで締めてください。（PHF0075/0100は８カ所、PHF0125/0150は14カ所）
8. HEPAフィルターパッキンの厚さを２/３にすることを目安に、フィルター押えねじを対辺４㎜六角棒レンチで締めてください。その際、パッキンが均一に潰れるようにすべてのねじを徐々に均等に締めてください。
9. フィルター押えねじが回らないように対辺４㎜六角棒レンチで押えながらロックナットを対辺８㎜スパナで締めてください。
10. フィルターの向きが間違っていないか確認してください。すべてのねじに緩みが無いか確認してください。
11. 蓋を取付けて、パチン錠を４ヶ所閉めてください。

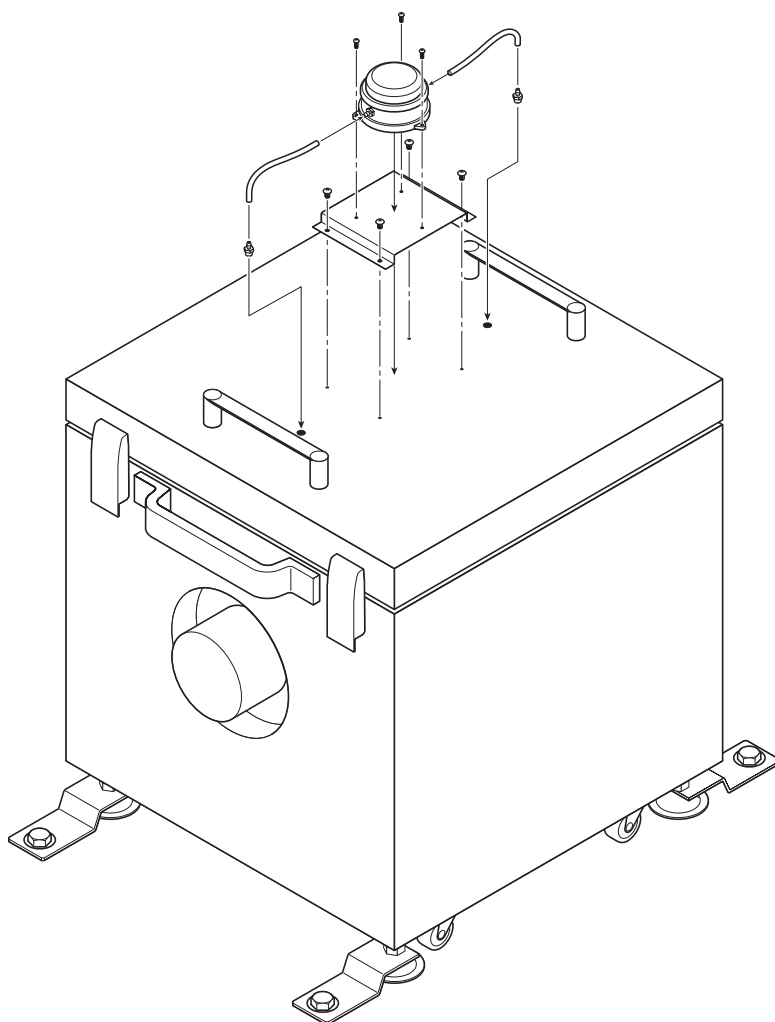
HEPAフィルターの交換にはきれいな手袋をして行ってください。

交換したHEPAフィルターは、産業廃棄物として処理してください。

微差圧計の取付け

オプションの微差圧計（PHF2000）を取付ける場合は、以下の手順で行ってください。

蓋上部中央付近に取付ねじが4個付いておりますので、取はずして取付けてください。その他の場所に取付ける場合は、ブラケットを利用してお客様にて取付けてください。

付属の接続ホースはお客様にて2本に切断し、流入側（IN）には微差圧計の赤色の口金に、流出側（OUT）には微差圧計の青色の口金にホースが潰れない様に配管してください。ホースに潰れがありますと、正確に差圧を測定できません。口金にホースを差し込むだけで、バンド等は必要ありません。また、ホースは本装置に取付ける場合の長さしか付属しておりませんので、お客様にて取付け位置を変更した場合は、耐熱温度120℃以上（推奨シリコン）の、内径φ6のホースで配管してください。配管時にホースの潰れが無いように注意してください。

アフターサービス

●ご不明の点がありましたら

ご使用にあたってご不明な点や、使用中にお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または
お近くの ㈱八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社 八光電機　支店・営業所・販売会社一覧

○株式会社 八光電機　営業本部

本部･東京支店	〒153-0051	東京都目黒区上目黒 1-7-9	TEL（03）3464-8500	FAX（03）3464-8539
仙台支店	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡 4-5-17　伊藤ビル１階	TEL（022）257-8501	FAX（022）257-8503
宇都宮支店	〒320-0065	宇都宮市駒生町1359-42	TEL（028）652-8500	FAX（028）652-5155
大宮支店	〒331-0804	さいたま市北区土呂町 2-10-15　深澤ビル１階	TEL（048）667-8500	FAX（048）667-0008
大阪支店	〒553-0003	大阪市福島区福島 8-16-20　MSビル	TEL（06）6453-9101	FAX（06）6453-5650
福岡支店	〒812-0014	福岡市博多区比恵町 2-24　ロックシャローズ博多	TEL（092）411-4045	FAX（092）411-4046
札幌営業所	〒060-0004	札幌市中央区北四条西15-1-35 山京ガーデンハイツ西15　1階	TEL（011）611-8580	FAX（011）611-8541
京都営業所	〒601-8328	京都市南区吉祥院九条町39-6　創栄 吉祥院ビル１階	TEL（075）682-8501	FAX（075）682-8504

○岡山八光商事株式会社

本社	〒700-0926	岡山市北区西古松西町5-6　岡山新都市ビル404	TEL（086）243-3985	FAX（086）243-8514
松山営業所	〒790-0003	松山市三番町7-13-13 ミツネビル	TEL（089）935-8517	FAX（089）935-8507

○長野八光商事株式会社

本社	〒389-0804	長野県千曲市大字戸倉 1693	TEL（026）276-3083	FAX（026）276-5163
金沢営業所	〒920-0842	金沢市元町 1-16-19　ルミエール第二ビル	TEL（076）253-8500	FAX（076）253-8685

○名古屋八光商事株式会社

本社	〒462-0847	名古屋市北区金城 3-4-2	TEL（052）914-8500	FAX（052）914-8570
静岡営業所	〒422-8064	静岡市駿河区新川 2-1-40	TEL（054）282-4185	FAX（054）282-1500

○八光電熱器件（上海）有限公司

上海市松江区兪塘路512号　TEL（86）21-5774-3121　FAX（86）21-5774-1700

○HAKKO（THAILAND）CO.,LTD

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1,Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand　TEL（66）2-902-2512　FAX（66）2-516-2155

○株式会社 八光電機　生産本部

戸倉工場　〒389-0806　長野県千曲市大字磯部1486
ヤシロ工場　〒387-0007　長野県千曲市屋代1221-1

ホームページアドレス　www.hakko.co.jp